

奈良県障害者雇用促進ジャーナル

はたらく

NO. 17

2023. December

障害のある人の就労を応援する

特集：「もにす」認定制度

障害者雇用の取組紹介①

一人ひとりが力を発揮して成長できる職場づくり

株式会社日電鉄工所

令和4年度 厚生労働省「もにす」認定事業主

障害者雇用の取組紹介②

やりがいや生きがいを感じる職場づくり

株式会社ウィルジャパン

令和4年度 厚生労働省「もにす」認定事業主

障害者雇用優良事業所知事表彰
事業所紹介

大徳食品株式会社・奈良事業所

奈良県・奈良労働局

障害者施設で作成しました

障害者雇用の取組紹介 ①

《令和4年度「もにす」認定事業主》

株式会社日電鉄工所

Interview

一人ひとりが力を発揮して
成長できる職場づくり



テント倉庫内で10kg程の重さのある鋳物の下水道部品を整理する松井さん

会社紹介

株式会社日電鉄工所は、1963年に北葛城郡王寺町にて製缶・鉄骨事業を主に創業しました。現在は、生駒郡安堵町にて上下水道配管製造を主として粉体塗装・鋳物調達・金属加工・組立梱包の一貫生産を行っています。また、2013年に中国・青島（チンタオ）工場を設立、2016年に奈良市針町に第2工場を設立し、多軸塗装ロボットを導入、自動化ラインを構築しています。下水分野ではビルフロアの排水を一箇所に集め



株式会社日電鉄工所



株式会社日電鉄工所

る「集水管」、上水分野では水道本管から枝管を分岐する際に使用する「分水栓」や「止水バルブ」等を生産し、それぞれ国内トップシェアメーカーのOEM（注：メーカーが他社のブランド製品を製造）工場として生産活動を行っています。粉体塗装はVOC（有機溶剤）を用いず、塗着しなかった塗料を回収再利用でき、廃棄物も少ない「環境にやさしい」塗装として、世界的に注目を集めています。

社会貢献できる企業

同社は長年、障害のある方の社会参加支援に力を入れており、令和4年度に奈良県で2社目となる厚生労働省「もにす」認定事業主の認定を受け、また、令和5年度には「障害者はたらく応援団なら」に新規登録されました。

現在の従業員は62名ですが、8名の障害のある方が共に働く仲間として頑張っています。

経営理念「社会から信頼される企

業」を掲げ、社会貢献できる企業をめざしています。「信頼」この一言にすべての企業価値が凝縮されていると考え、経営活動が社会に信頼されるものかどうかを判断指針としています。

一人ひとりの力を発揮することができ職場づくり

代表取締役社長の池上知彦さんによると、障害のある方や外国人の方など様々な方の就労の場として、更には女性の活躍の場として、人権の視点から職場を見つめ直し、人権に関する基本理念を立ち上げたところだそうです。障害のある方が働きやすい職場環境は、障害のない方にとっても働きやすい職場環境になると



インタビューに応じる松井さん

確信し、障害のあるなしを意識せず垣根をなくして、障害のある方もない方も、また、外国人の方や女性も含めた全ての方が働きやすい職場環境となるよう取組を進めています。

同じ職場で働く仲間

池上さんに、近年に雇用した障害のある方のエピソードを紹介していただきました。

「3年あまり前に県内の特別支援学校を卒業した松井さんを雇い入れました。入社当初は、おとなしくて笑顔も少なく心配していましたが、社内イベントとして開催したバーベキューパーティーに参加した際に、笑顔が溢れ、楽しかったと話してくれました。このことがきっかけとなり、会社の仲間になってくれたと感じました」とお話ししてくださいました。最近では、趣味のプラモデルの話題を通して上司や同僚と笑顔で話している姿が見られるようになってきたそうです。障害者雇用は決して特別なことではなく、同じ職場で

働く従業員が一丸となって頑張る、その先につながるっているものだと考えておられます。



代表取締役社長の池上知彦さん

会社名 株式会社日電鉄工所
奈良県生駒郡安堵町窪田837-1
Tel.0743-57-3076

代表取締役 池上 知彦
操業開始 昭和38年(1963年)
事業内容 粉体塗装・鋳物事業・金属加工事業
・組立梱包事業

※令和4年度 厚生労働省「もにす」認定事業主に認定

障害者雇用の取組紹介 ②

《令和4年度「もにす」認定事業主》

株式会社ウイルジャパン



回収したベッドの解体作業に取り組む渡辺さん

Interview

やりがいや生きがいを感じる 職場づくり

会社紹介

株式会社ウイルジャパンは、障害者の就労支援事業を中心に、障害のある方やいろいろな理由で社会復帰を目指す方と共に、地域に密着した様々な分野で広く活動を行っています。障害のある方の就労支援や生活支援だけでなく、同社での雇用も含めて、多くの障害のある方が一般企業で活躍できるための充実した支援にも積極的に取り組んでいます。

近年の社会情勢や環境の変化に合わせて、雇用の多様化にも柔軟に対応しています。すべての方が「働き



公園での清掃業務

株式会社ウィルジャパン

やすい」「いつまでも働きたい」と

思える職場環境づくりを目指しています。キャリアアップも含め、職員一人ひとりの可能性を応援していきたいと考えています。

仕事内容の紹介

(1) 清掃業務を受託

一般家庭ゴミの収集業務の一部を受託しています。回収した椅子やベッドなどの解体・分別、一般家庭ゴミを施設に持ち込んで来られた方への廃棄場所の案内、施設内の清掃などの業務に障害のある従業員がそれぞれの持ち場で取り組んでいます。

また、缶・ビンなどの資源ゴミを域内の半分程度のエリアから二週間かけて収集しています。

(2) 公園の環境整備業務を受託

公園の落ち葉集めや花の苗植えなどの環境整備作業に障害のある従業員が従事しています。

その他、民間企業の業務も受託しています。

障害者雇用の取組状況

令和4年度の障害者実雇用率は、11.1%で従業員全体の平均勤続年数は、6.08年、障害者の平均勤続年数は10年、勤続年数10年以上の障害者の割合は、50%となっています。補助的作業から、リーダー的立場の業務へキャリアアップを実現した社員もいます。雇用している障害のある従業員の平均年収は3年前から10%以上、上昇しています。

社内の責任者会議において、社の方針として障害者雇用を推進していくこと、障害者雇用に対する理解促進を図ることを社長自らが発信し、全従業員へ周知しています。また、障害者一人ひとりに支援担当者を配置し、体調管理や相談事に対して日常的な支援を行っています。

仕事は楽しい

清掃業務を担当している渡辺さんは、県内の特別支援学校を卒業して同社に就職しました。ゴミの解体作

業やゴミを持ち込んで来られた方への対応などの業務に従事しています。

渡辺さんに仕事への意気込みについてインタビューしました。

「仕事を大変だと思ったことはありません。毎日やりがいをもって楽しく仕事をしています」と身振り手振りを交えて伝えてくれました。

同社が実施している就労継続支援B型の就労訓練を利用して一般企業への就職につながった方も多くいますが、渡辺さんは、同社の従業員として雇用されました。障害のある方の就労を支援する福祉事業所自らが率先して障害者雇用を推進するとう同社の方針を実現させたとのこと



渡辺さんへのインタビュー

です。

更には、県内の特別支援学校から毎年多くの職場実習生を受け入れています。職場実習生の障害の程度や特性を考慮した幅広い実習メニューを提供しています。



公園での花壇管理業務

企業名 株式会社ウィルジャパン
 奈良県大和高田市三和町2-18
 TEL 0745-60-8358
 代表者 代表取締役 鶴田 忠
 設立 平成17年(2005年)
 事業内容 障害福祉事業
 *令和4年度 厚生労働省「もにす」認定事業主に認定



「もにす」認定に必要な評価基準項目について

1 ～ 3 の評価基準に基づき、20 点以上を得ること

(取組関係で 5 点以上、成果関係で 6 点以上、情報開示関係で 2 点以上を得ること)

※評価基準の詳細は厚生労働省のホームページをご覧ください。各ハローワーク、奈良労働局へお問い合わせください。

1 取組関係【項目別 (①～⑩) に評価点付与 (特に優良…2 点 優良…1 点) = 最低合格点 5 点 (満点 20 点)】

①組織面	②人材面	③事業創出	④職務選定・創出	⑤障害者就労施設等への発注
⑥職務環境	⑦募集・採用	⑧働き方	⑨キャリア形成	⑩その他雇用管理

2 成果関係【項目別 (⑪～⑭) に評価点付与 (特に優良…6 点 優良…4 点 良…1 点) 最低合格点 6 点 (満点 24 点)】

⑪雇用状況	⑫定着状況	⑬満足度、ワーク・エンゲージメント	⑭キャリア形成
-------	-------	-------------------	---------

3 情報開示関係【項目別 (⑮～⑰) に評価点付与 (特に優良…2 点 優良…1 点) 最低合格点 2 点 (満点 6 点)】

⑮取組関係を情報開示	⑯成果関係の内、⑪⑫を情報開示	⑰成果関係の内、⑬⑭を情報開示
------------	-----------------	-----------------

認定事業主になるにはどのような手続きがありますか？

各ハローワークまたは奈良労働局に申請が必要です！

認定の申請は、必要書類を各ハローワークまたは、奈良労働局に提出してください。必要書類は厚生労働省ホームページからダウンロードできます。審査の結果、認定基準を全て満たしていることが確認された場合は、奈良労働局から認定通知書を交付します。

※認定審査には3か月ほどお時間をいただきます。

詳しい情報はこちらから

障害者雇用優良中小事業主



(URL) <https://www.mhlw.go.jp/stf/monisu.html>



「もにす」の目指すところ

この認定制度を通じて、企業の社会的認知度を高めることができるとともに、地域で認定を受けた事業主が障害者雇用の身近なロールモデルとして認知され、地域全体の障害者雇用の取り組みが一層推進されることが期待できます。

また、障害者雇用の促進と雇用の安定を図ることで、組織における多様性が促進され、女性や高齢者、外国人など、誰もが活躍できる職場づくりにつながります。



詳しくは、各ハローワークまたは奈良労働局へお問い合わせください。

各ハローワークの連絡先は裏表紙参照。奈良労働局職業安定部職業対策課 TEL 0742-32-0209

「もにす」認定制度をご存知ですか？

(障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度)

「もにす」認定制度 (障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度) とは？

厚生労働大臣が障害者の雇用の促進や安定に関する取り組みなどの優良な中小企業を認定する制度です。

企業と障害者が、明るい未来や社会の実現に向けて

ともにすすむ

という思いをこめて、愛称を「もにす」と名付けました。

認定事業主になるとどんなメリットがありますか？

メリット

01 認定マークを使用でき、活用することで企業のイメージ向上につながります。

自社の商品・サービス・広告などのほか、ハローワークの求人票に障害者雇用優良中小事業主認定マークを表示することができます。この認定マークを活用することにより、障害者雇用の進んでいる企業として、企業のイメージの向上や優秀な人材の確保につながるというメリットがあります。



メリット **02** 厚生労働省・都道府県労働局・ハローワークによる周知広報の対象となり、御社の魅力を広くアピールすることができます。

厚生労働省と都道府県労働局のホームページに掲載され、社会的認知度を高めることができます。また、認定事業主に限定した合同説明会などを企画する場合があります。求職者からの応募の増加が期待できます。

メリット **03** 日本政策金融公庫の低利融資対象となります。

日本政策金融公庫の「働き方改革推進支援資金」の低利融資の対象となり、障害者雇用の取り組みに必要な設備資金や長期運転資金に使用できます。詳細は日本政策金融公庫へお問い合わせください。

メリット **04** 公共調達などの加点評価を受けられる場合があります！

地方公共団体の公共調達および国と地方公共団体の補助事業の加点評価を受けることができる場合があります。詳しくは公共調達などを実施している地方公共団体などにお問い合わせください。



申請できる条件はありますか？

「もにす」認定を申請するには以下の条件があります。

条件 **01** 中小事業主であること
常時雇用*する労働者が 300 人以下
※短時間労働者は 0.5 人で算定。除外率は考慮しない。

条件 **03** 労働関係法令違反等していないこと
過去1年間基準法等違反していないこと /
直近2年度の労働保険料を滞納していないこと

条件 **02** 法定雇用率以上の対象障害者を雇用していること
常用雇用する労働者が 43.5 人未満の場合は、1人以上(20時間以上)雇用

条件 **04** 認定に必要な評価基準を満たしていること
障害に配慮した取組や成果(雇用率や定着率等)について項目別(次ページ①～⑦)に評価点を付与